

静岡県立静岡聴覚特別支援学校（静岡聾学校）  
“学びをつなげる学校” だより



令和7年7月23日 第5号

【文責 校長 佐藤容子】

↑ ホームページからカラー版  
もご覧ください。

目指す姿“人とのかかわりを楽しみながら、自分らしくたくましく進んでいく子”

1学期72日間も、いろいろな場面で子供たちの頑張る姿が見られました。また、それぞれが精いっぱい取り組みつつ友達と関わることで、自分とは違った考えやいろいろな思いを感じ、その気づきの中で子供たちが成長してきました。“子供たちが成長する様子を間近に感じられる幸せな場所が学校である”ことを改めた噛みしめた1学期でした。

子供たちの見守りや後押し等、御家庭からの御支援ありがとうございました。夏休みは、御家族で素敵な時間をお過ごしください。

乳幼児教室 グループでの学習の紹介



ミニストップまでお昼ご飯のお買い物。たくさん歩いてへとへとになったけれど、好きな物を選んだのでみんなでおいしく食べました。グループ学習では、子供同士の真似っこ遊びができたり、お母さん同士の情報交換ができたりして、活動が広がります。

“スポーツデイ”の取組



幼稚部から中学部までが楽しめる遊びを昼休みに計画します。準備、計画は、児童会や生徒会が担当します。今回は、幼稚部の運動会種目を皆で楽しみました。慣れた競技で得意げな幼稚部さんの姿が微笑ましく、また、上級生たちの温かさも光っていました。本校らしい活動場面です。



本校卒業生で、デフリンピック レスリング 日本代表強化選手の船川真央さんが来校しました。皆で一度に向かっていってもはねのけられてしまう強さに驚く小学生。直接ぶつかり合ったことは印象に残る体験でした。

講話の中では、出会いと関わりの中でこれまで歩んできたこと、現在も目標に向かって進んでいることを語っていただきました。「人とのつながりを大切にしてほしい」とメッセージをいただきました。素敵な先輩の人生に触れることができました。

## 通級指導教室 デフリンピック選手とのメッセージ交流の取組



通級指導教室には、それぞれ在籍する学校の授業を終えてから、本校での指導のために頑張り屋の通級生が通って来ます。個別の指導がほとんどですが、グループでの学習になると子供同士の関りができ、とてもよい学びが広がると感じています。

頑張る子供たちの夢と勇気を後押ししたいと、デフサッカー日本代表で活躍中の酒井藍莉選手から通級生に向けてビデオメッセージをいただきました。通級生からも、デフリンピックに向けての応援メッセージを送りました。互いの夢に向かってエールの交換です!!



## 全国聾学校絵画展への出品作品



今年度、絵画展にエントリーしたのは、小学部1、2年生。運動会での心に残った場面を描きました。友達と競い合ったこと、その時の気持ちなどをつぶやきながら、クレヨンや絵具で生き生きした場面の作品に仕上げました!!